

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報
2025年 第36週 (2025年9月1日～9月7日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】* 定点医療機関: COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

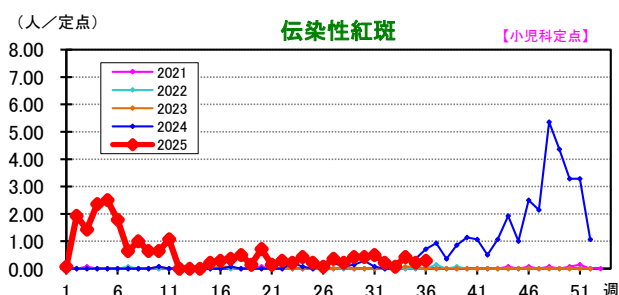
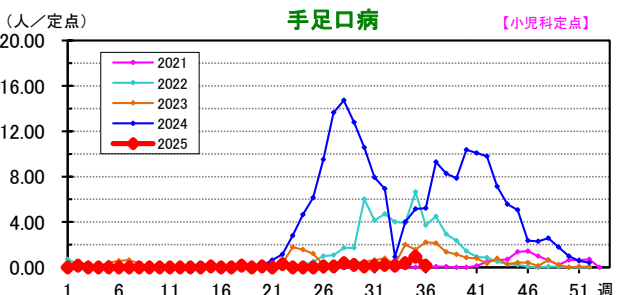
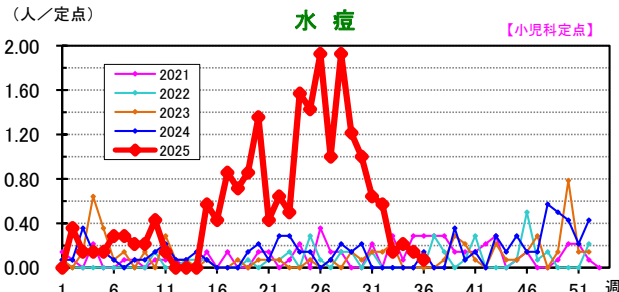
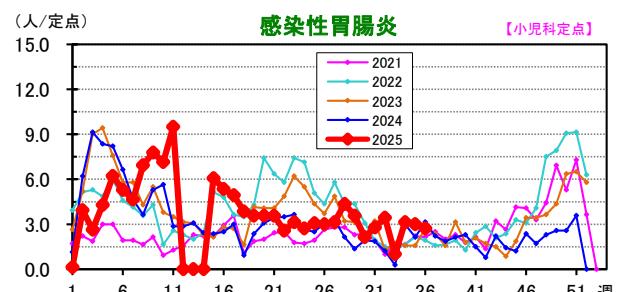
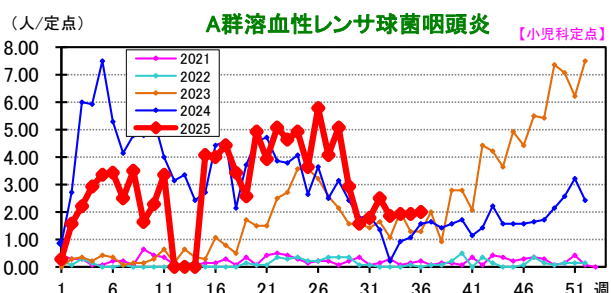
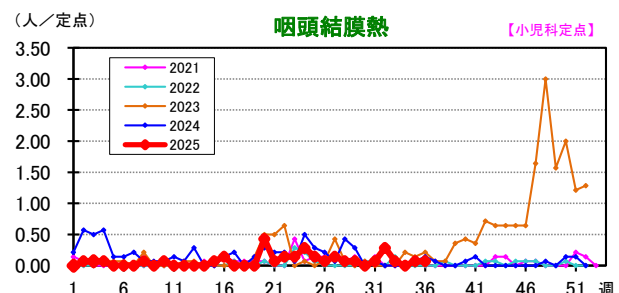
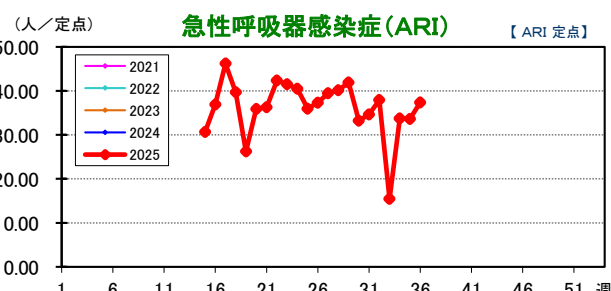
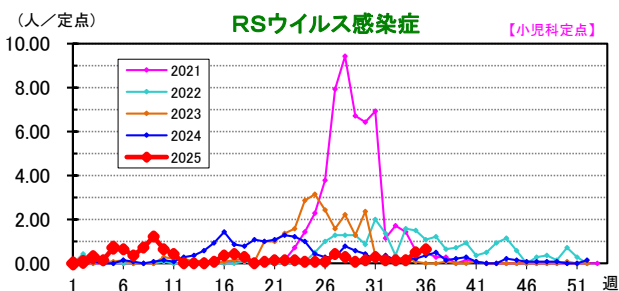
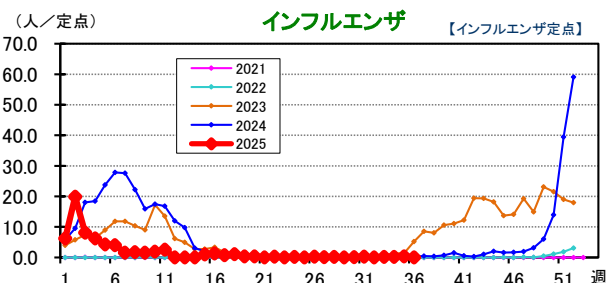
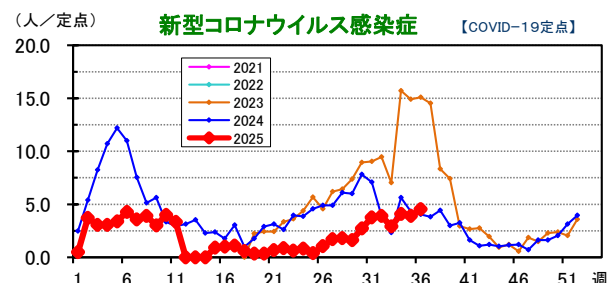
・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数が4.52と先週より増加しています。今後の動向に注意が必要です。

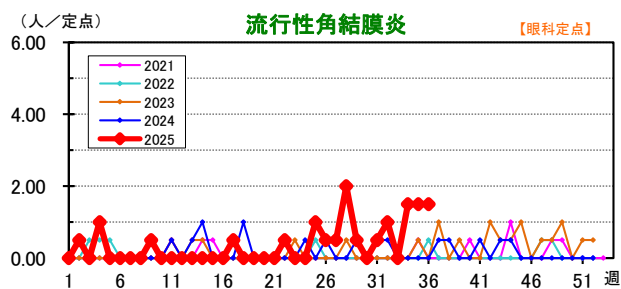
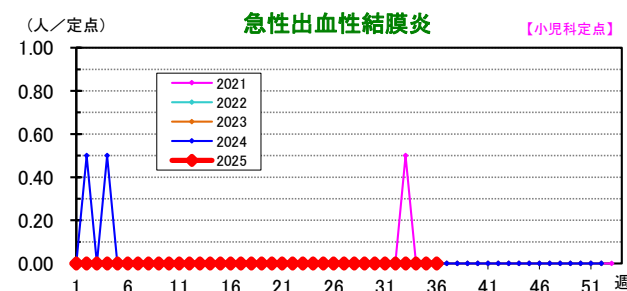
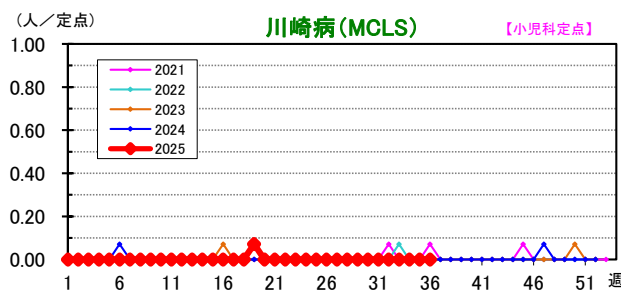
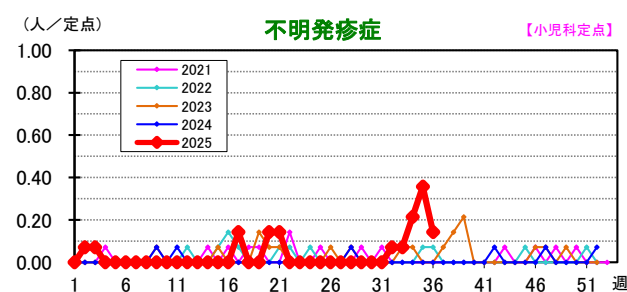
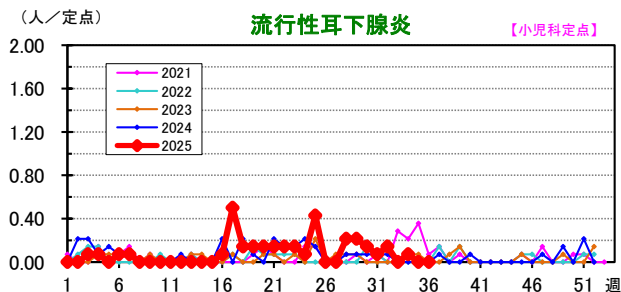
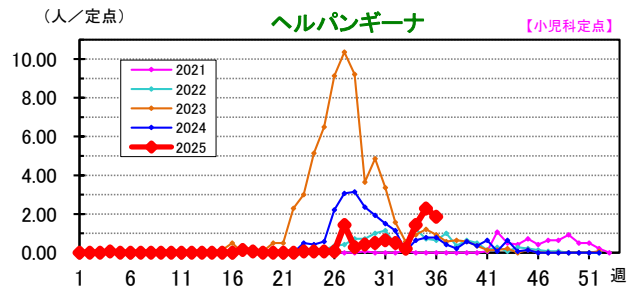
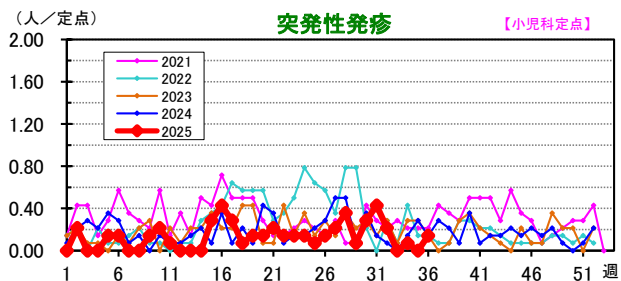
・急性呼吸器感染症の定点当たり報告数が37.38と先週より増加しています。今後の動向に注意が必要です。

【感染症集団発生状況(新規)】

・新型コロナウイルス感染症3件(高齢者施設2件、保育所1件)の報告がありました。

・感染性胃腸炎1件(保育所)の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	33週		34週		35週		36週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	61	2.90	86	4.10	82	3.90	95	4.52	1696
インフルエンザ	4	0.19	4	0.19	8	0.38	1	0.05	1458
RSウイルス感染症	2	0.14	2	0.14	7	0.50	9	0.64	147
急性呼吸器感染症(ARI)	324	15.43	708	33.71	706	33.62	785	37.38	16736
咽頭結膜熱	1	0.07	0	0.00	1	0.07	1	0.07	40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	1.86	27	1.93	27	1.93	28	2.00	1538
感染性胃腸炎	14	1.00	44	3.14	42	3.00	38	2.71	2099
水痘	2	0.14	3	0.21	2	0.14	1	0.07	300
手足口病	2	0.14	5	0.36	13	0.93	2	0.14	53
伝染性紅斑	1	0.07	6	0.43	3	0.21	4	0.29	308
突発性発疹	0	0.00	1	0.07	0	0.00	2	0.14	76
ヘルパンギーナ	3	0.21	20	1.43	32	2.29	26	1.86	143
流行性耳下腺炎	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00	47
不明発しん症	1	0.07	3	0.21	5	0.36	2	0.14	21
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	0	0.00	3	0.14	3	0.14	3	0.14	28

毎年9月24日から30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」と定め、結核等の呼吸器感染症に関する正しい知識の普及啓発を図ることとしています。結核の症状(微熱や倦怠感、長引く咳、痰など)には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。結核を発症しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人への感染拡大を防ぐことができます。咳や痰が2週間以上続いたり、微熱や倦怠感が続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。また、年一回の定期健診を必ず受けましょう。

厚生労働省 結核・呼吸器感染症予防週間 🔍